

10月17日（金） 事前準備

今回の参加者は3名でした。合宿3日目に見学予定の『みんなの夢広場』のホームページを開き、プロジェクターで会社概要と実際に見学するパン工房、厨房、クリーニングの作業と、今回は見学しない高齢者のグループホームの様子などを動画で見ながら、全員で見学のポイントを話し合いました。

10月27日（月）合宿1日目 <会社見学～夕食づくり>

合宿中は自炊のため3日間必要な食材を買出しました。事務所で総菜などを挟んで簡単なサンドイッチを作って食べた後は、宮城エクスプレス株式会社の見学に行きました。倉庫内ではどのような作業が行われるのかを説明してもらいました。社屋3階震災ミュージアムでは東日本大震災時の写真や記事が丁寧に保存された展示資料を見学しました。

宿泊場所のおしか家族旅行村に着いてからは、防災についての話し合いを行い、夕食はカレーライスと野菜サラダを担当分けて調理しました。

10月28日（火）合宿2日目 『CBSST / アンガーマネジメント』

合宿前から自分の怒りの場面をワークシートで振り返る作業を重ねてきましたが、そのシートに書き出した怒りの『感情コントロールする』ことを課題にしてCBSSTのグループワークを行いました。

10月29日（水）合宿3日目 <会社見学>

3日目は社会福祉法人夢見の里みんなの夢広場の厨房、クリーニング、パン工房の3つの現場を見学しました。初めに法人の説明を受けた後、各現場での作業内容の説明を受けました。パン工房では、衛生面に気を付けて作業に取り組んでいる様子を見ることができました。クリーニングの現場では回収した洗濯物にタグをつけ、ほつれなどを確認する作業、洗い終わった洗濯物をたたむ作業、それを重ねる作業、ビニール袋に入れる作業と担当を分けて分担して行っていました。毎月1回クリーニング会社から来てもらい講習を全員が受けているという説明を真剣に聴きながら作業を見ていました。

10月31日（金）セミナー 『合宿の全体振り返り』

合宿の振り返りは参加者全員で行いました。物事を振り返る時に時間性や記憶が曖昧になりがちになるので、目で見ても分かる様に要所をホワイトボードに書き出して置き、その時の場面を思い出せるように工夫しました。3人とも自己評価は辛口でしたが、他者からの評価は本人の自己評価の点数をカバーするような発言が多くありました。例えば「本人は駄目だと言いましたが自分からみるとしっかりと出来ていたし、助かりました」等思いやりのある意見交換の場面が見られました。